

帳票識別コード	
申告区分	☐ 当初申告　・ ☐ 修正申告
処理方式	☐ 一般処理　・ ☐ 電算処理
申告書等送付番号	

年度
種類別明細書（全資産用・プレ申告用）

所 有 者 名	
枚のうち	
枚 目	

行 番 号	異 動 区 分 (注1)	資 産 の 種 類 (注2)	物 件 番 号	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月 (注3)			元日 取得 (注4)	取 得 価 額 (注5)				(イ) 耐 用 年 数	(ロ) 減 価 残 存 率	価 額				(ハ)※ 課 税 標 準 例 の 特 例		※ 課 税 標 準 額				増 減 事 由 (注6)	摘 要	
						年 号	年	月		十 萬	百 万	千	円			十 萬	百 万	千	円	率	コ ー ド	十 萬	百 万	千	円			
01														0.														
02														0.														
03														0.														
04														0.														
05														0.														
06														0.														
07														0.														
08														0.														
09														0.														
10														0.														
11														0.														
12														0.														
13														0.														
14														0.														
15														0.														
16														0.														
17														0.														
18														0.														
19														0.														
20														0.														
				小 計																								

注意1 「異動区分」の欄は、1 増加、2 減少、3 訂正 のいずれかの数字をご記載ください。

注意2 「資産の種類」の欄は、1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。

注意3 「取得年月」の欄は、3 昭和 4 平成 5 令和 のいずれかの数字をご記載ください。

注意4 「元日取得」の欄は、元日（1月1日）に取得した場合には1をご記載ください。

注意5 「異動区分」が2 減少の資産について、「(イ)取得価額」は減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）をご記載ください。

注意6 「増減事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 滅失、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。

